

Tuuli

トゥーリ

2015年9月15日発行

12日の午前5時49分に東京で震度5弱の大きな地震がありました。皆様のお宅はいかがでしたでしょうか？立川は震度3と発表されましたが、もっと大きかったように感じました。天災は忘れたところにやってくるといわれていますが、直前には大雨による河川の氾濫、直後には阿蘇山の噴火と続きます。自然が豊かということは危険とも隣り合わせであること、備えがとて大切であることを実感します。常に用心を怠らないことは難しいですが、お互いに声を掛け合いながら忘れないようにしていきたいと思えます。



第8回 マーガレットサロン 至誠ホーム講演会のお知らせ



恒例のマーガレットサロン至誠ホーム講演会を行います。至誠ホームは、フィンランドとのつながりが深く、毎年フィンランドに関係のある方にお越しいただき講演会を行っています。

第8回となる今年度はフィンランドの誇る音楽家シベリウスの生誕150年を記念して、フィンランド音楽およびフィンランド文化研究家、フィンランド語翻訳家、そしてフィンランドツアーガイドとして活躍中の谷口ひろゆきさんにお越しいただき、フィンランドとシベリウスのお話を伺います。

またフィンランド国立シベリウスアカデミー音楽院のソリストコースを修了し国内外でソロ、室内楽、声楽伴奏など多岐にわたる活動を行っておられる水月恵美子さんがピアノ演奏をさせていただきます。

同じくフィンランド国立シベリウスアカデミー音楽院ソリストコース声楽家を修了し、幅広いコンサート活動を行っておられる谷口艶子さんにもお越しいただき、素晴らしい歌声を聞かせていただく予定です。

どうぞ皆様、お誘いあわせの上ご来場ください。

- 日 時：2015年11月6日（金）14：00～16：00
- 場 所：至誠ホーム センター2階 ホール
- 定 員：80名
- 入 場：無料
- お申込み/お問い合わせ：ソーシャルワークセンター企画調整 鴨下・寺澤・佐々木
- 電 話：042-527-0035 Fax：042-527-2646
- メール：shisei-volunteer@shisei.or.jp



※ 必ず事前にお申し下さい。また当日は上履きをご持参ください。

なまえ

眠っているアイロンをご寄贈ください



皆様のご家庭で不要になったアイロンをいただけないでしょうか？衣類に名前を付ける際に縫い付けるのはかなりの手間がかかりますので、アイロン接着を試してみたいと思っています。もし、お手元に不要なアイロンがありましたらボランティアコーナーまでお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。

タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。

連絡先

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 Tel：042-527-0035 Fax：042-527-2646
E-mail：shisei-volunteer@shisei.or.jp HP：http://www.shisei.or.jp



昭和記念公園“秋の写生会” & 散策 付添ボランティアさん募集



今年も、芸術の秋季が近付いてきました。昭和記念公園に出かけて、自然と一緒に肌で感じてみませんか？ 絵画教室の利用者さんと一緒に、ゆったりと写生を楽しみながら、芸術の秋をお楽しみください。

- 内容：利用者の付添、見守り、車椅子の介助をお願いします。（ホームの車での移動です。）
- 日時：10月18日（日） 8：50 生活アクティビティ集合
14：00 ホーム着
14：00～14：30 反省会 終了後解散
- 募集人数： 6人（男女不問）車いす操作のできる方
- 持ち物： 帽子、雨具、防寒具、動きやすい服装でお越しください。

※雨天の場合は至誠ホームでリクレーションを予定しています。
詳しくはボランティアコーナーまでお問い合わせください。



コーヒータイムボランティアさん募集

利用者の皆さんに、コーヒーの香りを楽しみながら、穏やかに気持ちよく過ごしていただくコーヒータイムを毎週行っています。その中でコーヒーを淹れたり、お話相手になっていただける方を募っています。



場所： 特別養護老人ホーム 4階ホビールーム
時間： 毎週水曜日9：40～11：40



至誠合同バザーお楽しみくじ販売のお知らせ



恒例のバザーくじの販売を開始いたしました。ホテルの昼食券や商品券など豪華景品をご用意しております。

1枚100円です。枚数に限りがありますので売り切れの場合はご容赦ください。当日の販売のほか、事務局でも取り扱っておりますのでボランティアコーナーまでお声掛けください。

なおバザー当日12時より抽選会を行います。どうぞお楽しみに！

ボランティアさんのご活躍

昨年度の4月Tuuli 63号でご紹介いたしました、至誠ホームで陶芸教室の指導をしてくださっているジョージ兼路さんと環境アート作家田中梅夫さんがけやき広場に作品を使ったテーブルを作ってくださいました。また田中さんは廃材を利用して和光の前にあるベンチも寄贈くださいました。

9月26日NHKでその田中さんの作品が使われる番組が放映されるそうです。21時開始のドラマ「2030年かなたの家族」という番組です。よろしければご覧ください。

なお、ジョージ兼路さんはバザーで協力出店としてご自分の作品を販売なさいます。よろしければお立ち寄りください。

エレベーターの事故にお気を付け下さい

先日読売新聞に載っていた記事をかいつまんでご紹介します。エレベーターは本来、何か物が挟まったときにはドアが閉まらないように安全装置が働きます。ところがひものような細いものには反応せず、ドアが閉まって動き出します。

たとえば犬の散歩のとき、犬がまだ外にいるのに、ひもを感知せずドアが閉まってしまいました。エレベーターは動きだし、手首に綱を巻いていた飼い主は、引っ張られて手首に重傷を負ったという事故があったそうです。

そこで大切なことは、ペットとエレベーターに乗って万が一リード（ヒモ）が扉にはさまれた場合はすぐに手をはなすことです。またひもはなるべく短く持って事故の無いように気を付けたいものです。

